

日商簿記試験 2 級合格への戦略

当スクールでは 3 ヶ月の就職支援講座を行っています。

このスクールで簿記初学者の方が日商簿記 2 級に 1 ヶ月で合格するケースが 20~30%程度あります。

2008 年開講の 2 回の講座の合格率を示します

1 / 8 開講 → 2 / 17 パソコン財務会計主任者 2・1 級 → 2 / 23 日商簿記 3・2 級

初学者の方	19 名
初学者のうち日商簿記 3 級合格	12 名 (63%)
初学者のうち日商簿記 2 級合格	4 名 (21%)

(補足情報 パソコン財務会計主任者試験 1 級 16 名受験全員合格)

5 / 8 開講 → 6 / 8 日商簿記 3・2 級

初学者の方	14 名
初学者のうち日商簿記 3 級合格	9 名 (71%)
初学者のうち日商簿記 2 級合格	4 名 (28%)

たぶん受験専門校では長期計画をすすめると思います。弥生カレッジ CMC では下記の戦略で日商簿記 2 級試験に臨んでいただいています

- ①目的意識 実務に通用する為には商業簿記の知識が優先。但し、合格優先を目的とするのであれば工業簿記・原価計算・帳簿組織で 60 点 × 0.9 = 54 点が効率的です。後は仕訳と総合問題で 40 点中 16 点 (40%) で合格できます
特に 2 級の工業簿記・原価計算はくわず嫌いで得点計画をたてている方が多いのが現状です。これは勿体ない話だと思います。

- ②工業簿記
原価計算 当スクールでは、工業簿記・原価計算は 6 時間講義 × 5 日の 30 時間で対応しています。受験専門校では 42 時間程度はとっていると思われます。でも時間の足りない部分を補う事はいくらでもできます。
理解を深めるために教室を工場と見立てて説明をします。その後関連する過去問題を解いて頂きます。思ったよりも簡単であることがわかります。
特に頻出の標準原価計算・直接原価計算はグラフを恐れなければ (数学が苦手というのは全く関係ありません) 間違いなく得点源になります。このページで随時解放を UP していきます。皆さん、ぜひ日商簿記 2 級合格を勝ち取って下さい

弥生カレッジ CMC 責任者 横山隆志